

公表:令和 3年12月1日

事業所名 たいよう

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6				
	② 職員の配置数は適切であるか	6				
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6			玄関はバリアフリーでは無いが、座って行動できる補助になっている。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6			おもちゃ、物を都度消毒している。整備清掃されている。	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			会議だけではなく、話し合いの場がしっかり提供されている。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6				
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6				
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2		さんりんしゃの方に助言をもらっている。	
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1		掲示板で公表自由に参加機会が与えられている。	オンラインでも参加できる機会が増えたので参加を促して行きます。
適切な 支援の 提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6			適切な支援計画が作成されている。	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6				
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6			会議で具体的な支援が共有されている。	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6			意識された相応しい活動がされている。	
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			終礼時、会議で立案しています。	
⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			月毎にカレンダーに記入されている。ニーズに合ったプログラムをされている。		

	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	6				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6				
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			口頭での振り返りはあるが今後は書面でも共有していく。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			行動記録ではなく支援記録になるよう声かけしている。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6				
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	1			
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4				該当児童なし
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4				概要児童なし
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6				
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5				
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5				機関支援(さんりんしゃ)に助言をいただいている。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	4			現状感染予防のため行っていない。 コロナ禍で機会はないが今後交流が必要時には感染対策等踏まえ検討していく。

	⑳ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	4		コロナ禍で参加機会がありませんでした。	オンラインでも参加できる機会が増えたので参加を促して行きます。
	㉑ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			送迎時に話す機会があります。	
	㉒ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	1		支援計画の説明時のみではなく送迎、ノート等でアドバイスをしている。	
保護者への説明責任等	㉓ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5				
	㉔ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6				
	㉕ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				
	㉖ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4		コロナ禍の為機会がありませんでした。	状況、感染対策を講じながら機会を作って行きたいと思えます。
	㉗ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6				
	㉘ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			ブログにて掲載しています。	
	㉙ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	6				
	㉚ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				
	㉛ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4		コロナ禍の為機会がありませんでした。	今後災害時を想定し地域住民との交流を図って行きたいと思えます。
	非常時等の対応	㉜ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6			
㉝ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		6				
㉞ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか		6				

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	6			医師の指示書は無いが、保護者と十分に確認をとっている。	
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6				
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		研修は無いが話し合いはしている。理解し、共有できる学びの場があると良い	今後研修の機会を設けて行きます。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 3年12月 1日

事業所名 たいよう 保護者等数(児童数) 6 回収数 6 割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6				汗をかいて走り回って来るのでスペースは広いと思う。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5			1	困った時に聞いてくれて意見をもらい助かりました。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5			1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6				整理整頓されている。	
適切な支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	6				月に何度か来てくれて今後の発達計画を進めてくれます。	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5			1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			1	達成後は次の目標を決めてくれます。	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6				季節、天気に合わせて工夫しています。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4		1	1	色々な場に行き他の人々との交流をノートに書いてくれます。	
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5				わかりやすく丁寧に教えてくれました。	
保護者への 説明等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	6					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	5			1	解決策を一緒に考え家で実践できました。	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	5	1			子供の変化にすぐ気がつき対応してくれる。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6				家に来てくれて利用時の行動を教えてくださいました。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	1	1	コロナ禍の為今は行われてないが以前は行っていた。楽しみにしている。	状況・感染対策をとりながら開催できるようにしていきたいと思います。

	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4			2	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6				1日の出来事をしっかり伝えてくれます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6				ホームページも可愛く見やすいです。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	6				しっかりもれないようになっています。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5			1	何かあればその状況対策を細かく教えてくれます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3			2	行なっている訓練を保護者の皆様に周知するように改善いたします。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	6				毎日楽しく利用しています。休みの日にも先生来ないの？と聞かれます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	6				先生方も優しく満足しています。今後も利用したいです。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:令和 3年12月 1日

事業所名 たいよう

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3		利用者にとって最善のスペース多い時には狭いと感じる事がある。	
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1		子供が多い時に少し足りないと感じる時がある、	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	1	トイレが狭く介助しづらい。出入り口段差あり。	建物の構造上改善しにくい部分もあるが、工夫して改善に繋がりたいと思います。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6				
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1			いただいたご意見を職員に周知し改善に努めていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3		1		機関支援(さんりんしゃ)に来て頂いた際に助言をいただいています。
適切な 支援の 提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1		コロナ禍で機会が少なかった。支援向上の指導、話し合いがされている。	内部でできる研修を増やして行きたいと思っています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			十分に分析され考慮された計画がなされている。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		絵カードや適したツールを用いている。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			念入りに行われている。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			1ヶ月ごとに行なった活動をカレンダーに記入している。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			自宅での宿題が難しい児童のために時間を設けている。一人一人のニーズに合わせて活動をしている。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6					

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		気づいた点を互いに共有できている。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1		行動記録ではなく支援記録になるよう会議で伝えている。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5	1			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			保護者を通して行なっている。送迎時やノートで確認している。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1		該当児童なし	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4				
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1		該当児童なし	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		機関支援（さんりんしゃ）に助言を求めている。研修の機会はコロナ禍で無かった。	状況、感染対策を講じて研修の機会を増やして行きたいと思います。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	2	コロナ禍対策として難しい買ったが、交流はある。	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		2	1		状況、感染対策を講じて参加の機会を増やして行きたいと思います。オンラインも活用していきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6				
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	1	コロナ禍で行えていなかったが今後はオンラインも活用できれば良いかと思う。	状況や、感染対策をとりながら保護者様にそういった機会を提供できるようにしていきたいと思います。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1			
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2		4	コロナ感染対策として、できていなかった。	状況や、感染対策をとりながら保護者様同士の交流の場を提供できるようにしていきたいと思います。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			ブログで発信 ノート、送迎時に報告	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	5				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5				
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	3		今後災害時を想定し、地域住民と交流を図っていこうと思います。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1			
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5				
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	3		研修は無いが、話し合いはしている。徹底した対策が望ましい。	今後研修の機会を設けていきます。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3				
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	1	保護者と十分確認をとっています。	医師の指示書が必要な場合には必ず基づき対応いたします。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 3 年12月 1日

事業所名 たいよう 保護者等数(児童数) 11 回収数 9 割合 81 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	2			大人数だとどうかとおもう。 天気の良い日は外に行くことができる。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9					
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			4		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	8					
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9					
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5		1	3		
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9					
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9					
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9					
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		4	1	3	コロナ禍で実現できていないが仕方ない。	状況・感染対策を講じながら機会を設けていきたいと思ひます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			2		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8					
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8			1		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	9					
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9				感染対策大変な中皆様気を配ってくれて無事に活動できています。	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	2		1	本人に聞いた時やっていないと言っていたので。	曜日を満遍なく行い、全員が参加訓練ができるように改善いたします。

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	9				
	⑱	事業所の支援に満足しているか	9				行くまでウダウダしていても帰ってくると楽しんだ様子が伺えます。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。